

ニュース リリース

カリプト社、ARM Connected Community へ参加

*フォーマル検証と消費電力最適化プラットフォームが
設計品質の向上と、消費電力の削減を可能にする*

カリフォルニア州サンタクララ市発 – 2011 年 7 月 20 日 – シーケンシャル・アナリシス技術のリーダーである[カリプト・デザイン・システムズ](#)社は、本日、[ARM® Connected Community](#) の新しいメンバーとして加入したことを発表しました。ARM Connected Community は、ARM のテクノロジーに基づく製品とサービスの業界最大のエコシステムです。カリプト社は、ARM Connected Community において、全てのリソースへのアクセスを通して顧客を支援し、設計者が ARM Powered® の製品をより早く市場へ投入できることを可能にする革新的な設計プラットフォームを提供します。

カリプト社の [SLEC®](#) (シーケンシャル・ロジック等価性検証) と [PowerPro®](#) プラットホームは、全世界の半導体メーカー上位 10 社のうち 7 社、更にほとんどの主要コンシューマー・エレクトロニクス・メーカーによって採用されています。カリプト社の製品は、ARM の顧客を含むハードウェア設計者が、その設計

品質を劇的に向上できると同時に、SOC の消費電力も大幅に削減することを可能にします。

「当社の製品は、設計者に対して 2 つの点から ARM のハードニング・フローにおける設計品質の向上を支援します。」と、カリプト社最高経営責任者ダグ・アイテリ(Doug Aitelli)は述べています。「[PowerPro](#) は ARM プロセッサと周辺の SOC の消費電力を削減します。そして、[SLEC](#) は ARM のハードニング作業の間、どのような機能的誤りであっても混入を確実に防ぐために、RTL の包括的フォーマル検証を提供します。この検証では、ハードニングに伴うテストベンチの再構築や消耗的な再シミュレーションを省略でき、これによって ARM の顧客は ARM の IP を持つ SOC のテープアウトをより早くすることができます。ARM Connected Community のメンバーとして、当社は現在、より多くの ARM の顧客に接し、我々の付加価値を提供する機会を持ちます。」

「Connected Community は、短時間で最も完全なソリューションを提供するために全ての参画企業が協業しているコミュニティです。現在、850社以上から成るコミュニティに加入することによって、カリプト社はARMアーキテクチャを取り巻く世界中の設計者に対して、技術、製品、そしてサービスにおけるポートフォリオを増大させます。」と、ARM社コミュニティ・プログラムのシニ

ア・マネージャであるロリー・ケイト・スミス (Lori Kate Smith)氏は述べています。

コミュニティにおけるカリプト社のフォーマル検証と低消費電力化の利点

[PowerPro CG](#)は、ARMプロセッサまたは周辺のSOC設計の消費電力を削減するために使用されます。カリプト社が特許を保有するシーケンシャル・アナリシス技術を使用して、[PowerPro CG](#)(クロック・ゲーティング)はARMプロセッサの設計意図を分析し、クロック・ゲーティングを追加できる箇所、または最適化可能な箇所を見つけていきます。次に、[PowerPro](#)は消費電力の削減を実現するために、自動的にRTL記述の最適化を行うか、人手作業によるRTL記述の変更を支援します。そして、[SLEC](#)ファミリーがフォーマルにその最適化されたRTLの機能的な等価性を検証します。さらに、[PowerPro MG](#) (メモリ・ゲーティング)は、動作に応じてながら出来る限り長い間メモリの動作を止めるためのコントローラを生成することによって、製品中のメモリ部分の消費電力を削減します。これはメモリ・イネーブル論理をゲーティングすることによりダイナミック電力を削減し、またライト・スリープ・モードを活用することによってリーク電力を削減します。

ARM Connected Communityに関して

ARM Connected Community は、ARMアーキテクチャ搭載製品の設計から製造、そして最終使用までをサポートする総合的ソリューションを提供するために提携した企業の世界的ネットワークです。ARMはさまざまなリソースをコミュニティ・メンバーに提供します。たとえば、さまざまなARM パートナーがエンドユーザーからエンドユーザーへソリューションを提供するために結集するのを可能にする宣伝プログラムや仲間をネットワークでつなぐ機会を提供します。ARM Connected Communityの加入者はウェブサイトを通じて直接、メンバーに連絡することができます。

ARM Connected Communityに関する詳細は、<http://cc.arm.com>を参照して下さい。

カリプト社について

2002年設立の米国カリプト・デザイン・システムズ社はその特許のシミュレーション・アナリシス技術に基づいたクラス最良のRTL消費電力最適化と機能検証ソフトウェアを提供することによって、設計者が高品質で、低消費電力の電子製品を設計することを可能にします。カリプト社はフォーチュン500社に入る顧客を全世界に持ち、また、ケイデンス社のコネクション・プログラム、IEEE-SA、シノプシス社のSystemVerilog Catalyst Program、およびメンター・グラフィ

ックス社のOpenDoor Programのメンバーです。カリプト社は現在、ヨーロッパ、インド、日本、それに北米の各地域に拠点を持ちます。米国本社の所在地は、2933 Bunker Hill Lane, Suite 202, Santa Clara, Calif. 95054. 電話: (408) 850-2300. 当社に関する詳細については、www.calypto.com をご覧ください。

###

Calypto、[PowerPro](#)、および[SLEC](#)はカリプト・デザイン・システムズ社の商標です。ARMとConnected CommunityはARM社の登録商標です。CortexはARM社の商標です。他のすべてのブランドおよび製品名はそれぞれの所有者の資産です。「ARM」は、ARM Holdings plcを表します。その事業会社として、ARM Limitedがあり、各国に以下の現地子会社があります。

ARM, Inc., ARM KK, ARM Korea Ltd., ARM Taiwan Limited, ARM France SAS, ARM Consulting (Shanghai) Co. Ltd., ARM Belgium N.V., AXYS Design Automation Inc., ARM Germany GmbH, ARM Embedded Technologies Pvt. Ltd., ARM Norway, AS, ARM Sweden AB.

その他のすべての商標はそれぞれの所有者の資産です。

本発表に関する詳細については、以下までお問い合わせください。

カリプト・デザイン・システムズ株式会社

マーケティング 山本修作

電話: 045-470-2070

Email: shusaku@calypto.com

住所: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-3-4 クレシエンドビル 9F

###

カリプト社、PowerPro はカリプト・デザイン・システムズ社の商標です。その他の製品および社名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。